

ストーリーⅩ・春／トゥルーエンド？

Ⅱ・小さなレストランを借り切って、内輪だけの披露宴を開いています

Ⅱ・二階堂麗奈が、牧師の真似事をします

◆63 静かに流れる結婚行進曲のオルゴール音（継続）

（麗奈）

新婦 北条姫乃、

（麗奈）

あなたはこの夫を

（麗奈）

病める時も、健やかなる時も

（麗奈）

富める時も、貧しき時も

（麗奈）

夫として愛し、敬い

（麗奈）

隸属し、奉仕する事を誓いますか？

（姫乃）

はい、誓います

（麗奈）

新婦 三浦綺羅、

（麗奈）

あなたはこの夫を

（麗奈）

病める時も、健やかなる時も

（麗奈）

富める時も、貧しき時も

（麗奈）

夫として愛し、敬い

（麗奈）

隸属し、奉仕する事を誓いますか？

（綺羅） はい、誓います

（麗奈） では、指輪の交換を

【指輪をつけてもらう】

（姫乃） うふ、先輩…ありがとうございます

【指輪をつけてもらう】

（綺羅） ありがとー！ ふふふ！

（綺羅） じゃあセンパイのは、二人でつけてやるな？

◆少しの間

（姫乃） …よし、と

（姫乃） お似合いです、先輩

（麗奈） では、誓いのキスを

（姫乃） はい、先輩、…ん、んちゅ…ちゅる

（姫乃） ん…ちゅぷ、んぐ…おふ…ん…おちゅ…

（姫乃） んふううっ…。じゅぷっ…じゅぽっ…じゅるるるっ…

（綺羅） ん、ちゅ、ちゅうう…ぷちゅう

(綺麗)　じゅぶっじゅぽっ…じゅぶぶぶ、ずりゅ…ずりゅ…

(綺麗)　ずぞぞっ、ずぞっ、んふっ、ちゅろっ、んふう！

(麗奈)　…盛り^{さか}すぎよ、3人とも

(唯奈)　ばちばちぱちっ

(唯奈)　おにーちゃん、おねーちゃんたち、おめでどう！

(冴子)　うふふふ、おめでどう！　お似合いよ！

◆64 拍手

(麗奈)　…おめでどう、姫^{ひめの}乃、綺麗^{きら}

(麗奈)　牧師の真似事、うまくいったかな

(麗奈)　で、卒業旅行を兼ねた新婚旅行、どうするんだ？

【うきうきを押し殺した声で】

(姫乃)　はい、3人でバリ島へ3泊4日へ行ってきます

【はっきりうきうきした口調】

(綺麗)　これから羽田近くのホテルに泊まって、明日の便！

(綺麗)　海外初めて！　楽しみだな♡

(綺麗)　姫、わかんないところ教えてね！

(綺羅) あと、英語たのむ！

(麗奈) ふふふ。そうなの。たのしみね。気を付けて

(麗奈) いってらっしゃい

(姫乃) はい！

(綺羅) うん！ ありがとう、二階堂さん！にかいどう いってきます！

◆オルゴール音、フェードアウト

◆無音5秒（場面転換）

(愛) やあ。新郎さん、忙しいところ、ごめんしんろう

(愛) ちょっと、いいかな

(愛) そんなに時間はかからないよ

(愛) …ありがとう

(愛) やっぱり優しいね、二人のためだけに披露宴を開いてひろうえん

(愛) 参列は私たちだけなのに

(愛) それとも、君が彼女たちのウェディングドレス姿を

(愛) 見てみたかったのかな？

【声をひそめて】

(愛) ね、気づいてた？ 怪異の王もあの場にいたよ

◆少しの間

【もとに戻る】

(愛) あ、気づいてなかったか

(愛) うん…

【真面目な口調で】

(愛) (考えながら) 私は、

(愛) あの怪異の王は、異常だと思う

(愛) そうだよ。下っ端ならともかく、

(愛) 高位の怪異というのは、ふつう人格をもたないものだ

(愛) ただの概念^{がいねん}、災害に近い存在なんだ

(愛) それなのに、

(愛) ここの怪異の王は、人間臭^{くさ}すぎる

(愛) 突飛な考えかもしれないけど、

(愛) あの王、

【囁き声、有声音】

(愛) あれ自体、あなたに操られている…

【もとに戻る】

(愛) とか、

(愛) そのような可能性を、考えてみたんだけど

(愛) 君はどう思う？

◆少しの間

(愛) そんなわけない、って？

(愛) でも、今の状況って、

(愛) 君にとって都合が良すぎるよね？

(愛) 怪異の王に支配されているから仕方がない

(愛) …って言い訳も、

(愛) 自分にしてたり、しない？

(愛) 君の感情を操る能力というのは

(愛) 思っているより強くて、

(愛) あの怪異の王を、無意識に支配して、

(愛) 君の都合のよい状況を作り出している…

(愛) そんなことは、あり得ないかな？

◆ 少しの間

(愛) …まあ、これは僕の仮説にすぎないし、

(愛) それに、例えそれが本当でも

(愛) 私は、何もするつもりは、ないけどね

(愛) 前にも言ったように、君…

(愛) (言い直す) 君たちが、非道ひどうをしない限りは

(愛) さあ、…じゃあ

(愛) 私たちのしあわせな悪夢を、つづけましょう

(愛) その夢が、終わるまで…ね